おおみや教会通信　２月号　2024.2.18 発行

　１月号はお休みしましたので、大変遅くなりましたが、今年もよろしくお願いいたします。今年は灰の水曜日が２/１４、復活祭が３/３１と早いので、「この前クリスマスが終わったのに、もう復活祭の準備？」と思ってしまいます。
　それは元旦から石川県を震源とする大きな地震が起こり、お正月気分が一気に吹き飛んでしまったことが理由の一つかもしれません。被災地の皆様が一日も早く元の生活に戻りますよう、また亡くなった方が神様の下で安らかに憩われますように祈ります。

青年会より

　カトリック大宮教会青年会の活動報告です。

【お菓子グループ-Sweets group-】

　2023 年度のクリスマスミサも子どもたちに向けて、クリスマスのプレゼントを用意しました。今回は、新メンバーの K さんのテラコッタ作品をシールにしてお菓子と一緒に袋に詰め、ミサにきてくれた子ども達に配布しました。今年は去年より子どもの数が増えたので、全て配布出来ました。

【音楽グループ-Musical group-】

　今年から新しく音楽グループの集いを正式に開催しました。このグループは、去年の企画で音楽を元に親交を深めることを考えて作りました。音楽グループは、第 1 日曜日のミサ後 12 時 30 分～1 時 30 分で行っています。 興味のある方は、是非気軽にお越しください。 今後も少しずつ、親交の場を作って行きたいと思っています。何卒よろしくお願いいたします。　　　代表　石黒

内容【青年会より】【ようこそおおみや教会へ・お元気で】【堅信を受けて】【デコレーション部より】
【アートデイズより】【信徒委員会】今後の予定・飲食マスク【営繕部】お手伝い
【青少年養成部】初聖体勉強会【その他】毎日のミサ購読【デコレーション部より】四旬節祈りの鎖
【チャリティーマーケットを終えて】【サモア～主によばれて（25）】

堅信を受けて

11 月に堅信を受けた 6 名のうち、お二人から感想をいただきました。
（注：勉強会は 7 人が受講しましたが、当日体調不良のため一人欠席でした）

今回の堅信式でとても良い経験をしました。授業で改めて神様の事を知ることができてよかったです。共に堅信を受けた仲間たちと共に、もっと信仰を深めていきたいです。

上戸

私の名前は P.S です。出身は上尾市です。2023 年 11 月 5 日に堅信を受けました。

私達 7 人で「罪」とは何かを考えたり、堅信の意味やどんなことをするかを学んだり、主の祈りなど祈りのことも学びました。一緒に堅信を受ける仲間と知り合え楽しかったですが、勉強の内容は結構難しかったです。

今までは「主の祈り」を一言も覚えていませんでしたが、少しできるようになりました。いろいろ教えて下さり、ありがとうございました。

7 人で学ぶことはとても楽しかったです。初めは堅信とはどういうことかわかりませんでしたが、神父様が指に油を付け、私たちのおでこに十字を書いてくださることを学び、「堅信ってこんな感じなんだー！！」とイメージできました。

イエス様に恵みを受けて「罪なしで生きる」ことを約束した感じがしました。他の 5 人が堅信を受ける姿を見て、「みんなもかっこいいな、みんないい人になるね」と思いました。

堅信を受けた私たちは、頑張って神様とイエス様のおっしゃることをしっかり聞きたいです。

もう一度言います。堅信のことをたくさん教えてくださった神父様、斉藤リーダー、ありがとうございました。

P.S

デコレーション部より

クリスマスデコレーションの片付けにご協力いただき、ありがとうございました。

当初 1/7 のミサ後に行う予定でしたが、ミサ前に自発的にクリスマスツリーの撤去をしてくださっており、大変助かりました。

余談ですが、その日、上尾教会の婦人部の方がおいでになり、皆さんが片付けをてきぱきと協力してやっていらっしゃるのをご覧になって、「どうしたらこのように皆さんが協力して下さるようになるのですか？」と尋ねていました。上尾教会では高齢化が進み、また外国籍の方も増え、教会活動が思うようにできなくなってきているとのことです。

改めて皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

＜アートデイズより＞

遅くなりましたがクリスマス前に販売したクリスマスカードの売り上げは合計 4,000 円となりました。お買い上げありがとうございました。すべて教会に献金いたします。

＜信徒委員会・各部からのお知らせ＞

＜信徒委員会より＞

＊今後の予定

・2 月 14 日(水)灰の水曜日ミサ　7:00~と 19:00~の 2 回

・2 月 18 日(日)主日のミサの中で　「灰の式」と「洗礼志願式」

・3 月 28 日(木)19:00～　主の晩餐の夕べのミサ

・3 月 29 日(金)19:00～　主の受難の祭儀

・3 月 30 日(土)18:00～　復活徹夜祭・洗礼式

・3 月 31 日(日)11:00～　復活の主日ミサ

＊教会での飲食・マスクの着用について

昨年のクリスマスから教会での飲食が許可されましたが、引き続きマスクの着用のご協力をお願いします。マスクを忘れた方には教会でご用意したものをお渡ししますが、マスク代として献金をお願いしています。

＜営繕部より＞

お手伝いして下さる方を募集します。以下の設備点検の立ち合いをお願いします。

① 電気点検（関東電気保安協会）
：2 か月に 1 回/平日午後 3 時以降
（幼稚園と合同）

② 消防設備点検：年 2 回/平日午後 3 時以降
（幼稚園と合同）

③ エレベーター点検：年 2 回（教会のみ）
立ち合いのみで難しいことはありません。
よろしくお願いします。

菊池

＜青少年養成部より＞

初聖体の勉強会日程

・3 月 17 日(日)　ミサ後～15：00

・4 月 28 日(日)　〃
＊4/21 の予定から変更)

・5 月 19 日(日)　〃

・6 月 1 日(土) 10:00~12:00

＜その他＞

・「毎日のミサ」購読のお誘い：カトリック中央協議会出版部より 2 か月ごとに出版されている「毎日のミサ」を個人で購読されている方もいらっしゃると思いますが、今年度（２０２４年５月～２０２５年４月分）の受付を開始しました。

教会でまとまった部数を注文することで、割引率が高くなり、その分で神父様用 2 部、教会用 4 部を賄うことができます。この機会にご協力ください。よろしくお願いいたします。

見沼区　須田

＜デコレーション部より＞

今年も「四旬節祈りの鎖」のセットを受付カウンターに置いています。

灰の水曜日が過ぎても、いつから始めても、全部終わらなくても構いません。少しでも普段より祈ること、自分の内面を見つめなおすきかっけになれば、と思います。鎖は３/３０までにお持ちください。よろしくお願いいたします。

チャリティーマーケットを終えて

今回は、「家庭で使わなくなったものを、必要な方に」ということでチャリティーマーケットを開催致しました。

コロナ禍も収まりつつある中、久しぶりの賑わいになり、あちこちで「いらっしゃいませー、いらっしゃいませー」と明るい呼び込みの声、笑顔や笑い声等に包まれ、和気藹々とした雰囲気の中で行うことが出来ました。

大宮教会の皆様のご協力により楽しい一日となりました。

また急ではありましたが、じゃんけん大会や山口神父様出品の大谷翔平選手のフイギュアオークション等を行い、盛り上げて頂きました。

出店者の皆様には、こちらの意向に同意していただき、お宝を沢山出品頂き、心より御礼申し上げます。

8 店舗合わせて売上総額が 84,200 円、能登半島地震募金が 5,420 円、合計 89,620 円集まりました。

すべて大宮教会に献金し、ガザ人道支援、能登半島地震募金に寄付させていただきます。

沢山の方にお力をお借りしましたことを深く御礼申し上げます。

神様に感謝　そして皆様に感謝

2024 年 2 月
準備委員　藤本

✝　サモア～主に呼ばれて　（２５）✝

ようやく派遣先が決まったとの連絡が事務局から来ました。なかなか派遣先が見つからないので、事務局の方が以前派遣されていたサモアの学校にお願いしたようです。快諾をいただき、サモアの学校に派遣されることが決まりました。

向こうからの連絡で 7 月中旬に来てほしい、それまで英語の勉強を頑張るようにとのことでした。派遣先が決まったことで、さらに英語を頑張ろうという気持ちになりました。

サモアに関する知識は、以前の派遣者が帰国した際に報告会で聞いた内容程度でした。当時の国名は「西サモア」、言語はサモア語、ポリネシアにあり、雨季と乾季しかない。主食はタロイモで、人々は壁のない家に住んでいる、この程度でした。

サモアに行くための準備も始めなければならないのですが、とりあえずはサモアまでの旅費を送金してもらわないとなりません。旅行代理店に行き航空券の値段を調べました。

オーストラリアにも格安航空券のお店があり、お店の道路に面した窓ガラスには、シンガポール＄○○～　などのように、たくさんの行先が貼ってあります。いくつかの代理店を見比べて安いお店で聞いてみました。時期によって値段が変わるので、7 月の中旬は 1000 ドルちょっとでした。

ただ、サモアに行く航空券はシドニーからサモアまでの分しか売ってないので、パースからシドニーまでをどうするかも考えなければなりませんでした。当時は、まだ LCC（格安航空会社）がなく、正規で購入するしかなかったのですが、パースからシドニーも 1000 ドルくらいしていました。日本までも航空会社を選べば、1000 ドルもかからないのに、国内線で 1000 ドルは高いと思っていました。

ある日、新聞を見ていたら、新しい航空会社が設立され、パース～シドニー間の航空運賃も安くなるという記事を見つけました。新聞の全面広告でパースからシドニーは 400 ドルという、破格の値段。LCC の先駆けのような航空会社でした。

ただ 1 日 1 便で、パースからは夜行便しかありません。深夜 0 時に出発して、シドニーに 6 時に到着します。時差が 2 時間あるので、飛行時間は 4 時間です。背に腹は代えられず、とりあえず、この航空会社の値段でサモアまでの旅費と残りの滞在費を送金してもらうようにお願いしました。

5 月末にあるケンブリッジ英検の試験前まで、準備クラスがありました。先生も必死ですが、生徒も頑張っていました。このクラスにいられたおかげで、かなり英語は上達した感じがしました。

3 か月間、先生も生徒も同じ顔ぶれなので、最後は打ち上げでステーキハウスに行きました。ステーキハウスは、パースのダウンタウンから船で行きます。パースはスワン河という川に面しているのですが、パースのダウンタウンのあたりだけ、湖のように幅が広くなっています。ですから、船で渡る方がバスで大回りしていくより近いのです。

集合時間は夜だったので、渡し船から見るパースの街の夜景もきれいでした。ステーキハウスは、入ると大きな冷蔵ケースがあり、そこで生の肉を購入します。部位によって値段が違うのですが、200g くらいがサラダバー付きで 10 ドルちょっとからだったように思います。会計を済ませてお肉をもらったら、お店の真ん中にあるグリルを使って、自分で焼きます。焼き加減を自分で調節できるのでいいなと思いました。お肉が焼けたら自分たちのテーブルで食べます。

アルコールも入り楽しいひと時でした。その後、近くにある先生の御自宅にお邪魔しました。午後の担当だった男性の先生は、日本人と結婚されていて、先生の御自宅では奥さんと日本語で話しました。帰りは何人かが先生の奥さんに車でダウンタウンのバスターミナルまで送ってもらったような記憶です。でも、そこから帰れなくて、またホストファミリーのお父さんに迎えに来てもらいました。

見沼区　　斉藤

🍀おおみや教会通信はカトリック大宮教会のＨＰ（https://catholic-omiya.net）でご覧になれます。
＊ご意見や投稿（本などの感想、特集してほしいことなど）を募集しています。
FAX か郵送で受け付けています
〒330-0803　さいたま市大宮区高鼻町２丁目３５０　FAX 048－641－2724
カトリック大宮教会　広報部宛
＊おおみや教会通信　次号の発行は 3/17　予定